

広報えんがる

瓦版

2021年(令和3年)

6月11日(金)

発行：遠軽町役場
総務部企画課

電話 42 - 4818
FAX 42 - 3688

ワクチン接種加速に向け 準備着々！

町では、新型コロナウイルスワクチン接種のさらなる加速に向け、医師会との連携及び医師、看護師の皆様の献身的な協力をいただきながら接種体制を随時増強しています。

ワクチン接種については、町保有分ワクチンを接種に従事する医療従事者等、クラスターの発生が懸念される高齢者福祉施設入居者等に先行して、5月から開始しています。

また、接種券については受付の混乱を避けるため、75歳以上の方から発送しており、8割以上の予約が完了し、すでに接種が始まっています。65歳以上の皆さんの接種枠はすでに確保しており、かかりつけ医以外の集団接種で予約される皆さんについては、7月末に接種が終了する見込みです。

■接種を受けられる医療機関等

※は集団接種会場

| 地域 | 医療機関等 |
|-------|---|
| 遠軽地域 | 遠軽厚生病院、みずしま内科クリニック、瀧本皮膚科クリニック、はやかわクリニック、※保健福祉総合センター（げんき 21） |
| 生田原地域 | 生田原診療所、安国診療所 |
| 丸瀬布地域 | まるせつ厚生クリニック、丸瀬布ひらやま医院、※丸瀬布中央公民館 |
| 白滝地域 | 白滝診療所 |

■現在の予約状況

（6月8日現在）

| 75歳以上 | | | | 予約方法（概算） | |
|--------|--------|--------|-------|----------|---------|
| 対象者 | 人口×2回 | 予約数 | 予約率 | 電話等 | インターネット |
| 4,287人 | 8,574人 | 7,277回 | 84.9% | 74.0% | 26.0% |

■今後の予定

| | |
|--------|----------------------------------|
| 随時増強 | 保健福祉総合センター（げんき 21）の集団接種体制を増強 |
| 6月9日発送 | 65歳以上 75歳未満の方に接種券を発送（約 3,200人） |
| 7月以降発送 | 64歳以下の方は年齢区分ごとに接種券を発送（約 10,000人） |

町からのお願い

64歳以下の接種券については、高齢者の予約終了後の7月から、年齢区分ごとに順次発送する予定ですが、状況により前後する場合がありますのでご了承願います。接種券到着直後は、電話での予約が混み合うことがありますが、皆様に行き渡る十分な量のワクチンを確保していますので、時間または日をおいてお掛け直しいただきますようお願いいたします。

また、これまで取り組まれてきた手洗い、マスクの着用、「3密」の回避など、感染防止策を引き続き徹底していただくよう重ねてお願いします。

予約の変更が可能です

集団接種枠を拡大したことから、すでに予約を完了された方については、集団接種の前倒しが可能です。予約変更は、お気軽にご相談ください。

問 遠軽町コロナワクチンコールセンター

☎ 0570・022030

（平日午前9時～正午、午後1時～5時）

首相官邸 厚生労働省

新型コロナウイルスについて 皆様にとってほしいこと

■新型コロナウイルスは、高い効果が認められています。

あなたが接種する新型コロナウイルスワクチンは、2回の接種によって、約95%の有効性で、発熱やせきなどの症状が出ること（発症）を防ぐ効果が認められています。（※インフルエンザワクチンの有効性は約40～60%）

高血圧、糖尿病などの基礎疾患をお持ちの方でも高い発症予防効果が認められています。

■新型コロナウイルスは、あなたご自身のためだけでなく、医療機関の負担を減らすための重要な手段にもなります。

新型コロナウイルスは、まだまだ未知のことがあります。令和3年4月末までに、約59万人が新型コロナウイルス感染症と診断されており、1万人以上の方が亡くなっています（集中治療を要したり死亡する割合は、約1・6%（50歳代以下で0・3%、60代以上で8・5%））。こうした中で、多くの方に接種を受けていただくことにより、重症者や死亡者を減らし、医療機関の負担を減らすことが期待されます。

■ワクチン接種によるメリットが、副反応のリスクより大きい

ため、接種をお勧めしています。接種後には、体がワクチンに反応して、接種部位の痛みなどの局所反応や、発熱、頭痛など

の全身性の反応が生じる可能性があります。これらの反応は、1回目より2回目の方が多く、年齢が上がるにつれて頻度が低くなるようです。接種は体調が悪くないときに受け、接種後はゆっくり過ごすようにしましょう。

アナフィラキシーなどの重いアレルギー反応を起こしたことがある方は、通常より長く（30分間）経過を見て、万が一アナフィラキシーが起きても医療従事者が必要な対応を行っていただきます。これまでのところ安全性への重大な懸念は生じておらず、接種のメリットが、副反応のデメリットを上回っているため、接種をお勧めしています。

■継続的に安全性を確認し、安全性に関する情報を提供していきます。

新型コロナウイルスの承認に際しては、数万人規模の比較試験（臨床試験）等で、接種後に重大な副反応がないことを確認しています。承認後も継続的に安全性を確認するため、アナフィラキシーや医師が予防接種との関連を疑う重篤な症状が発生した場合は、法に基づき報告を受け、専門家が評価します。

こうした報告の中には、ワクチン接種後の持病悪化・死亡のように、ワクチンとの因果関係が直ちに評価できない事例も含

まれますが、幅広く収集し、評価を行うこととしています。

■接種には順番があります。速やかな接種に政府を挙げて取り組みます。

6月末までに高齢者の2回分の量を自治体に供給し、7月末を念頭に希望する高齢者が2回の接種を終えられるよう、政府を挙げて取り組んでまいります。高齢者の接種の見通しがついた市区町村から、基礎疾患をお持ちの方を含めて、広く一般の方々にも接種を開始します。

■新型コロナウイルスは全額、公費（無料）で受けられます。

外国人も含め、接種の対象となるすべての国民が、全額公費（無料）で受けられます。受ける方の同意なく、接種が行われることはありません。職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない方に差別的な扱いをしないようにしましょう。

問 厚生労働省新型コロナウイルスコールセンター

☎ 0120・761770

■受付時間 午前9時～午後9時（土日・休日も実施）

新型コロナウイルスQ&Aサイト

厚生労働省が運営するサイトで、新型コロナウイルスの接種に関するお知らせ、ワクチンについての情報、質問への答え、接種にかかわる関係者の方々へのお知らせなど新型コロナウイルスに関する情報を掲載しています。ワクチンの効果や接種後の生活などについて知りたいという方はご覧ください。

